

(広報資料)

令和5年10月31日
京都市総合企画局
〔プロジェクト推進室〕
TEL:075-222-3176

5 TO 9+

The Kyoto Station Area CULTURE JOURNAL

京都駅周辺エリアのカルチャーを発信 『5 TO 9+』の発行について

京都市では、京都駅周辺エリアにおける身近な場所での芸術活動・交流の場づくりの動きや取組を発信することで、地域における文化芸術関連の自発的な動きを促すため、広報誌「5 TO 9+ (ゴートゥーナイン プラス)」を発行しますので、お知らせします。

1 概要 (「5 TO 9」から「5 TO 9+ (ゴートゥーナイン プラス)」へ)

京都駅東部エリア※¹や京都駅東南部エリア※²で活躍する事業者やアーティストのインタビューや地域・イベント情報を盛り込んだ広報誌として令和2年度から発行している「5 TO 9」を、京都市立芸術大学が京都駅東部エリアへ移転したことを機に、京都駅西部エリア※³も含めた3エリアの魅力を発信する「5 TO 9+ (ゴートゥーナイン プラス)」として配布エリアを広げて発行します。



2 発行

年度内2回

第10号: 令和5年11月

第11号: 令和6年3月予定

＜京都駅周辺エリア（西部・東部・東南部）の活性化＞

京都市では、各エリアの特性をいかしたまちづくりを推進するとともに、エリアの連携を促すため、京都駅周辺エリアを一体と捉えた「文化芸術を基軸としたまちづくり」を展開しています。

3 第10号の内容

エリア内で地域とアーティストの連携により行われた文化芸術の取組を紹介。

【福祉施設×落語】地域のデイサービスでの落語会

戸倉遥子氏（京都女子大学落語研究会会長）のインタビュー

【ホテル×音楽&アート】ホテルでの京都芸大生による演奏会と作品展示

小城恵氏（都ホテル京都八条マーケティング部サブリーダー）のインタビュー

【水族館×音楽&アート】水族館での京都芸大生によるBGMとイラストの作成

白土久美子氏（京都水族館企画広報チーム長）のインタビュー

※ 次号（第11号）でも地域とアーティストの連携により行われた文化・芸術の取組を紹介する予定です！！

4 仕様

タブロイド判（通常の新聞の半分）4ページ、2つ折り、両面オールカラー

5 発行部数

各回 約50,000部（無料）

6 配布期間

各号発行から1箇月程度

7 配布場所

・京都駅西部・東部・東南部エリア内の全戸配布

（下京区版市民しんぶん挟み込み、ポスティング）

・地域の公共施設（区役所・支所、図書館等）

※なお、本広報誌はWEB上でも御覧いただけます。

URL：<https://www.city.kyoto.lg.jp/menu4/category/56-20-0-0-0-0-0-0-0-0-0-0.html>

【参考】

※1 京都駅東部エリア

概ね下京区の京都市立下京渉成小学校区の5学区（植柳、稚松、菊浜、皆山及び崇仁学区）と、鴨川の東側にある「京都美術工芸大学」や「京都国立博物館」、「三十三間堂」が立地する東山区の貞教及び一橋学区の一部を含めたエリアのことをいいます。

※2 京都駅東南部エリア

概ね、北は八条通、南は九条通、東は鴨川、西は竹田街道に囲まれた南区山王学区の竹田街道より東側の7箇町のことをいいます。

※3 京都駅西部エリア

北は五条通、南はJR京都線、東は烏丸通、西は西大路通に囲まれたエリアを中心とし、その周辺にある「東寺」や「壬生寺」等までを含めたエリアのことをいいます。